

# 可決された意見書

市議会では、国会または関係行政庁に意見書を提出することで、議会としての意思を表明します。第4回定例会では、4件の意見書が可決されました。

発議 第29号	40人学級再開検討に反対する意見書
発議 第30号	「農協改革」に関する意見書
発議 第31号	「女性が輝く社会」の実現に関する意見書
発議 第32号	地域の中小企業振興策を求める意見書

## 40人学級再開検討に反対する意見書

35人学級は、中央教育審議会が少人数学級化の方向を提言したのを受けて、2011年度から小学1年、2年で順次実現してきたものでありますが、昨年10月に財務省は、いじめの件数増加や全国学力テストの正答率悪化、財政削減効果などを理由に、40人学級に戻すよう求める方針を示しました。

しかしながら、このようにわずか数年のデータで傾向を導き出すのはあまりにも乱暴であり、特にきめ細やかな手当が必要な時期である小学校低学年は、教育上の配慮としても、中央教育審議会の方向性に照らしても、学級規模を拡大させることはありえません。むしろ、35人学級を他の学年にも広げていくことこそ求められています。また、我が国のGDP(国内総生産)に占める公的教育費の割合はOECD加盟国中最低です。

よって、政府におかれては、教育予算の増額に取り組むとともに、40人学級に戻すことのないよう強く要望いたします。

## 地域の中小企業振興策を求める意見書

昨年8月以降の急速な円安により、多くを輸入に頼る幅広い分野で価格が押し上げられ、中小企業の経営が悪化するなど、深刻な影響が懸念されています。

このような過度な円安状況に対しては、政府・日銀が協調して為替の安定に努めることが重要であるとともに、政府・与党が目指す地方創生を進めるためには、地域経済と雇用を支えている中小企業の活性化策や振興策が欠かせません。

よって、政府におかれては、下記事項を講じられるよう強く要望いたします。

記

- 1 中小・小規模事業者が持つ技術・アイデアの製品化、販路開拓まで、切れ目のない支援体制を構築すること。
- 2 消費者ニーズに沿ったふるさと名物の開発・販路開拓支援を通し、都市部や海外の需要を大きく取り込むなど、地域発のビジネスモデル構築に向けた積極的な支援を展開すること。
- 3 地域の中小企業と人材をマッチングさせる地域人材バンクの創設など、人手不足の抜本的解消のための対策を講じること。

※このほかの意見書については、熊本市議会ホームページをご覧ください。

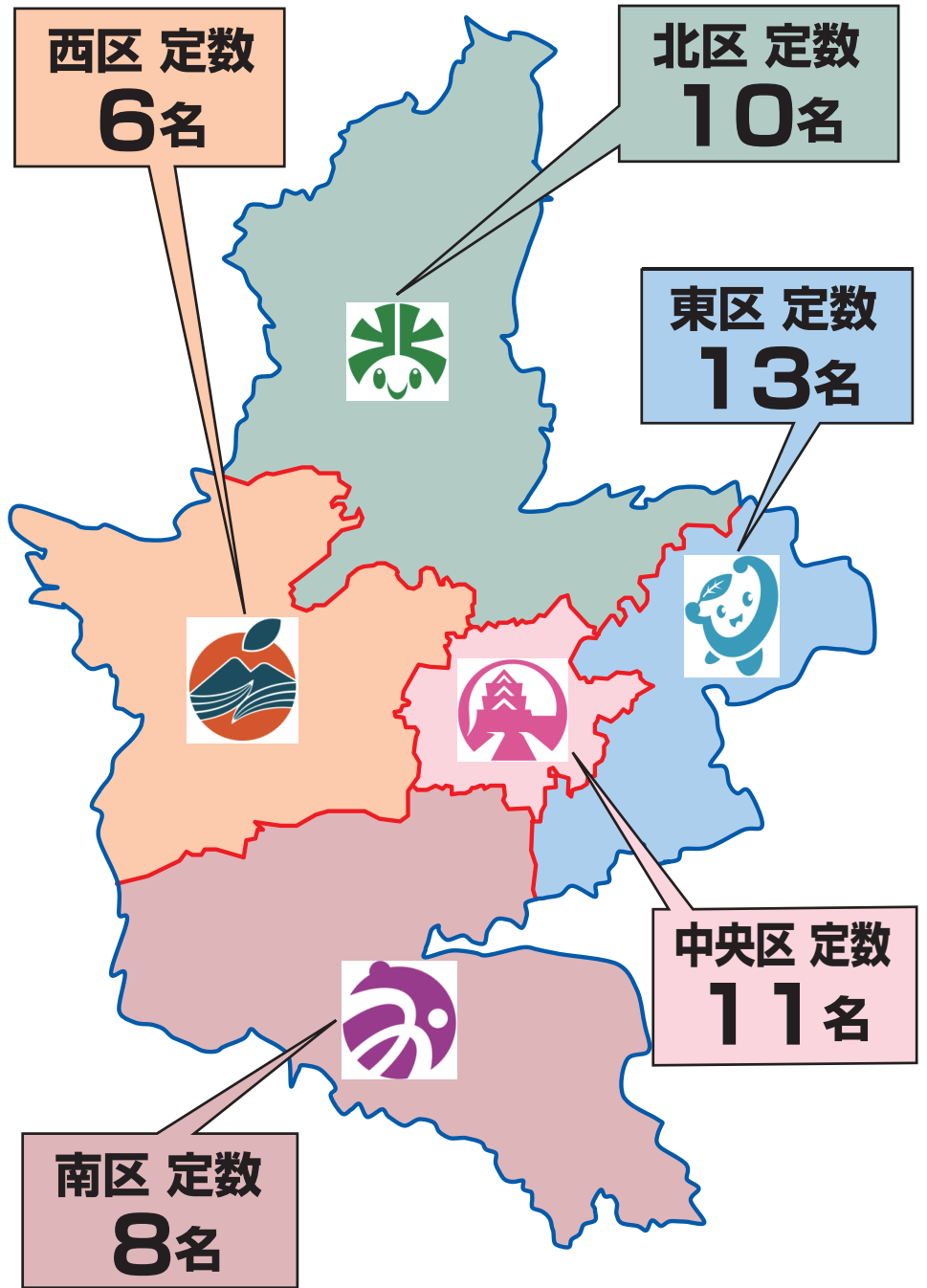
# トピックス 政令指定都市移行後「初」となる市議会議員選挙

告示日 平成27年4月 3日(金)  
 投開票日 平成27年4月12日(日)

今回の市議会議員選挙は区ごとに行われます。

お住まいの区の候補者に投票してください。

なお、各区の定数については、平成24年4月時点の選挙人登録者数によって定められています。



## 市議会からのお知らせ

### ★傍聴にいらっしやいませんか

本会議…どなたでも自由に傍聴することができます。

- ・傍聴希望の方は、本会議の開催される日に議会棟5階の受付にお越しください。
  - ・手話通訳を希望される方は、傍聴希望日の1週間前までに下記の議会事務局までご連絡ください。
- 委員会…委員会室外に設けられたモニターテレビを通じて、どなたでも自由に傍聴(視聴)することができます。

### ★インターネット中継をしています

定例会、臨時会の本会議ならびに予算決算委員会は市議会ホームページで生中継・録画中継を行っています。

### ★会議録の閲覧ができます

平成3年以降の定例会・臨時会会議録及び平成15年5月以降の各委員会会議録を市議会ホームページに掲載しています。それより以前の分については、議会図書室等で閲覧することができます。



第1回定例会は

**2月16日(月)から開会中**

詳しい会議日程は熊本市議会ホームページをご覧ください。

熊本市議会

### 点字・音声版を発行しています

希望される方は、下記の議会事務局までお電話いただくか、必要事項(住所・氏名・電話番号・点字か音声のどちらを希望するか)を記載のうえ、メール・FAX・郵便にてご連絡下さい。

### 皆様のご意見をお寄せください

議会だよりをさらに良いものにしていくためにご意見・ご感想を募集しております。送付先:下記の議会事務局までお願いします。

## 編集後記



議会広報委員会(10名)／倉重徹委員長、田尻善裕副委員長、小佐井賀瑞宜委員、福永洋一委員、浜田大介委員、井本正広委員、田上辰也委員、田中敦朗委員、那須円委員、紫垣正仁委員

市議会だより「いちょう」は、平成23年12月号の創刊から今回の14号で4年目を迎えます。これまで市民の方々にとって、わかりやすく見やすい紙面づくりに努めてきました。今後も、10名の編集委員で力を合わせて頑張ります。

議会広報委員 福永洋一

発行／熊本市議会  
 編集・文責／熊本市議会広報委員会

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号  
 TEL.096-328-2682(議会事務局)  
 FAX.096-324-3284

第014号

電子メール E-mail gikaigiji@city.kumamoto.lg.jp